

三笠公民館だより

(公財) 奈良市生涯学習財団 三笠公民館

〒630-8115 奈良市大宮町4丁目313-3

TEL・FAX: 0742-33-0515

E-mail: mikasa@manabunara.jp

2020年11月発行



先日、事務室内にあった古いビデオテープを、DVDで保存するためにダビングしました。ビデオのタイトルは「98年高齢者学級・女性学級館外学習」。98年(平成10年・22年前!!!)といえは三笠公民館がまだ旧館だった頃。かなり古いものだと思います、見ておりましたが、映像の中には今も館に来てくださっている方のお姿が!長いこと公民館に来てくださっているんだと感謝。コロナ禍の影響で両学級の開講は遅れておりますが、現在もちゃんと続いております。映像のように皆さんが笑顔で制限なく活動ができるように早くなって欲しいものです。あの頃参加していた!という方は事務室まで。映像を観ながら、当時のことをお聞かせください!

須藤

11月募集の講座

最新の情報は、<http://manabunara.jp/>をご覧ください

*ハガキでお申し込みの場合は、返信用を63円にしてください

*奈良市子育てスポット事業「子育てママのひととき」

対象: 奈良市在住の未就園児と保護者

*お父さん、おばあちゃんおじいちゃんもぜひ一緒にご参加ください

11月20日(金) 9時30分~12時30分 3階集会室

内容: ピカソプロジェクトでキラッと光る子どもの感性!

※念のため、汚れてもいい服装でお越しください。持ち物: タオル、飲み物

11月21日(土) 9時30分~12時30分 3階集会室

内容: 秋のひとときをたのしもう!

※念のため、汚れてもいい服装でお越しください。持ち物: タオル、飲み物

12月5日(土) 9時30分~12時30分 3階集会室

内容: きらきら☆クリスマスカードをつくろう

入場自由
参加費: 無料



*男の生きる道

55歳以上の男性の皆さんを対象に定年退職後の生活をより豊かにするための講座を開催します!

対象: 奈良市在住の55歳以上の男性 15人

①11月25日(水) 定年退職後の結婚生活について

講師: 特定非営利活動法人日本結婚教育協会 副代表 村島和代さん

②12月9日(水) シニア層のアンガーマネジメントの基礎講座

講師: 一般社団法人日本アンガーマネジメント協会
アンガーマネジメントファシリテーター 中西弘典さん

③12月23日(水) 自分のカラダと向き合うヨガタイム

講師: ヨガインストラクター 岡本泉美さん いずれも10時~11時30分

締切 11/17

参加費: 無料

★長寿福祉
ポイント
対象事業



講座実施について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座を延期・中止する場合があります。

随時お知らせしますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染症感染 予防のために・・・

寒くなって感染者数が増えてきました。

皆さんも「かからない」「うつさない」ために
気をつけて過ごしていきましょう!!

ご来館の際には、必ずマスクを着用しましょう。





10月 公民館のひとコマ



＊奈良市子育てスポット事業「子育てママのひととき」

10月3日(土)

10月16日(金)

ハロウィンフラワーアレンジメント

ヨガで心と体をリフレッシュ!



＊「三笠女性フォーラム」

10月9日(金)開講式・認知症サポーター養成講座



じゃがいものお花が咲きました☆



＊「キッズおしごと体験隊～建築士編～」

10月24日(土)、10月31日(土)

＊家庭教育サポートネットワーク支援事業

「今、知りたい! 児童虐待のこと」

10月27日(火)



お客さまの希望しているような設計をするにはどうしたらいいかな? 建築士のおしごとって難しいけど楽しそう★

「もっと早く先生の話を聞きたかった!」「今後の参考にしたい!」とたくさん皆さんから感想をいただきました。

後方では親子で講座に参加

はなまる 定例活動の様子



編集後記

厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、家庭や学校、地域等の社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、期間中に児童虐待防止のための広報や様々な活動を行っているそうです。当館では、先月「今、知りたい! 児童虐待のこと」(家庭教育サポートネットワーク支援事業)を開催。参加された方からは、「子育て世代ではなく、周りの地域みんなが受けた方がいい講座」と言っていました。

児童虐待は、よく家族の問題と思われがちですが、周りのサポートがあると解決することも多いと思います。もちろん、高齢者・障がい者虐待なども…。周りの声掛けで救われることも。社会問題としてみんなで解決していけたらいいですね。

講座の講師の先生の言葉を借りると、「まずは、みなさんがしあわせでありますように。」と願うばかりです。

今月は「児童愛護推進月間」と思って過ごしましょう。稲富

